

1988 (毎月1回)

5月号

(村の面積)

332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村

広報

いすみ

(昭和63年5月1日現在)

村の人口

| | |
|-----|-------|
| 総人口 | 943人 |
| 男 | 472人 |
| 女 | 471人 |
| 生 | 0人 |
| 死 | 2人 |
| 転 | 13人 |
| 転 | 7人 |
| 世帯数 | 306世帯 |



オリエンテーリングで交通安全運動

四月十四日、国民休養地において、村老人会の会員三十名が参加して第一回交通安全オリエンテーリング大会が、大野警察署次長さんを迎えて実施されました。延長千メートル、十ポイント各ポイントには、歩行者に関する問題や各ポイント付近には、信号機・横断歩道等を設置し、違反者には減点を科し時間を競う方法で行なわれました。

老人には、初め戸惑つていつたが、時間を競うゲームのため、一ポイントを過ぎるころには、違反者も目立ちはじめ、駐在所のお巡りさんや交通指導員・安全協会の人達の目が光っていて、慌てる一幕もありました。

大会終了後、村内事業所及び業者の方から寄せられた賞品の授与が行なわれ、またピッカピッカ運動による夜間の歩行者を守るためのシールが配布され交通安全を誓いました。

入賞の方々は次のとおりです。

- | | |
|----|--------|
| 一位 | 朝日 実さん |
| 二位 | 村下憲治さん |
| 三位 | 西屋茂広さん |

みんなで越美北線を利用しよう

昭和六十二年度一般会計下
半期の予算状況は、三月末に
おける予算総額十七億九千百
四十万円となり当初予算と比
較して、二億四千七百四十万
円の増（八・六%）となつて
おります。

歳入・歳出の費目別につい
ては下記のとおりです。

歳入における特定財源等に
ついては五月末日までにすべ
て収入済となり黒字決算とな
る見込みであります。

62年度

財政状況

62年度一般会計予算の状況(63年3月末現在)

(歳 入)

(単位:千円)

| 区分 | 当初予算 | 補正額 | 現計予算 | 収入済額 | 収入率 |
|----------------------|-----------|---------|-----------|-----------|-----|
| (1)村 稅 | 233,773 | | 233,773 | 229,791 | 98 |
| (2)地 方 講 与 税 | 8,100 | | 8,100 | 8,071 | 100 |
| (3)自 動 車 取 得 税 交 付 金 | 7,000 | | 7,000 | 7,863 | 112 |
| (4)地 方 交 付 金 | 563,500 | 136,935 | 700,435 | 711,856 | 102 |
| (5)交通安全対策特別交付金 | 10 | | 10 | | |
| (6)分 担 金 及 び 負 担 金 | 3,530 | 800 | 4,330 | 4,308 | 99 |
| (7)使 用 料 及 び 手 数 料 | 5,872 | 4,100 | 9,972 | 8,434 | 85 |
| (8)国 庫 支 出 金 | 97,911 | 6,058 | 103,969 | 78,104 | 75 |
| (9)県 支 出 金 | 214,045 | 8,656 | 222,701 | 77,693 | 35 |
| (10)財 産 収 入 | 26,190 | △ 9,223 | 16,967 | 15,528 | 92 |
| (11)寄 付 金 | 10 | | 10 | | |
| (12)繰 入 金 | 50,000 | 20,000 | 70,000 | | |
| (13)繰 越 金 | 20,000 | 52,394 | 72,394 | 72,394 | 100 |
| (14)諸 収 入 | 96,459 | 4,580 | 101,039 | 5,979 | 6 |
| (15)村 債 | 217,600 | 23,100 | 240,700 | 20,000 | 8 |
| 計 | 1,544,000 | 247,400 | 1,791,400 | 1,240,021 | 69 |

(歳 出)

(単位:千円)

| 区分 | 当初予算 | 補正額 | 現計予算 | 支出済額 | 支出率 |
|---------------|-----------|---------|-----------|-----------|-----|
| (1)議 会 費 | 34,039 | 3,055 | 37,094 | 35,897 | 97 |
| (2)総 務 費 | 279,080 | 70,884 | 349,964 | 336,310 | 96 |
| (3)民 生 費 | 69,478 | △ 910 | 68,568 | 62,818 | 92 |
| (4)衛 生 費 | 30,755 | 7,358 | 38,113 | 29,904 | 78 |
| (5)労 働 費 | 1,107 | 246 | 1,353 | 11 | 1 |
| (6)農林水産業費 | 417,664 | 39,170 | 456,834 | 337,677 | 74 |
| (7)商 工 費 | 129,603 | 8,906 | 138,509 | 125,936 | 91 |
| (8)土 木 費 | 153,558 | 86,709 | 240,267 | 171,333 | 71 |
| (9)消 防 費 | 25,642 | 1,838 | 23,804 | 23,804 | 100 |
| (10)教 育 費 | 218,328 | 16,468 | 234,796 | 183,927 | 78 |
| (11)災 害 復 旧 費 | 20 | 7,970 | 7,990 | 7,904 | 99 |
| (12)公 債 費 | 181,478 | 8,630 | 190,108 | 189,730 | 100 |
| (13)諸 支 出 費 | 10 | 200 | 210 | | |
| (14)予 備 費 | 3,238 | 552 | 3,790 | | |
| 計 | 1,544,000 | 247,400 | 1,791,400 | 1,505,251 | 84 |

取扱金融機関による。
保証人担保による。
庫 越前信用金庫
福井県労働金庫

取扱金融機関の規定

方償利期間 限度額 一人一〇〇万円以内
法還率 年五・二% 三年以内
但し、四〇万以上の場合は1/2を限度に
元利均等月賦償還、半年賦併用可

資金の貸付けを行なつておりますので、必要な方はご利用下さい。
対象に次とおり、生活安定のため、勤労者及び就業者を

村民の生活安定と福祉向上
のため、勤労者及び就業者を



家内労働旬間
(5月21日~31日)

**昭和六十三年度
穴馬スイートコーン・穴馬かぶらの
生産販売計画決まる**

和泉村特産物生産組合では、昭和六十三年度特産物の生産販売計画を設定しました。

主な内容として、穴馬スイートコーンは、生産者の技術の向上により品質の良い商品が採れるのと、販売先の確保が出来たことにより、昨年より二倍程度の出荷を見込んでおります。

また、穴馬かぶらは、九頭

竜農業協同組合が加工販売している商品が好評なため、昨

年より作付け面積五十アール増す見込みです。

63年度生産販売計画

| | 穴馬スイートコーン | 穴馬かぶら |
|------|-----------|---------|
| 生産面積 | 250 a | 150 a |
| 総生産量 | 50,000本 | 27,000束 |
| 総出荷量 | 45,000本 | 24,300束 |



**第二回
九頭竜新緑まつり
日程決まる**

村民の皆様にご協力を!!

第二回九頭竜新緑まつりが四月二十日(金)から、六月五日(日)までの毎週土・日曜日に開催されます。新緑市場や山菜大学等の催しが行なわれますが、新緑市場で販売します山菜については、全量買取しますので、村民各位の絶大なるご協力をお願いします。買取の日程は、毎週木・金・土曜日の午後五時三十分から午後七時まで九頭竜農業協同組合加工場とします。詳しいことは、産業観光課へお問い合わせ下さい。



行 事 日 程

| | | |
|---------------------|-------------|----------------------------------|
| 九頭竜新緑市場 山菜試食コーナー | 日石スタンド前広場 | 5月20日・21日・22日・28日・29日 6月4日・5日 |
| 第2回 九頭竜山菜大学 | 和泉村総合福祉センター | 5月28日・29日 |
| のんびりウォーク とおもちつき | 和泉前坂家族旅行村 | 6月5日 |

五月十三日より和泉前坂家族旅行村が一部オープンし、バーベキューのみ営業します。一セット三千円にて使用できますのでご利用して下さい。なお、正式オープンは六月二十九日の予定です。

**和泉前坂
家族旅行村
一部オープン**

春季消防訓練を実施

表彰旗を披露

四月二十四日(日)

和泉消防団の春季消防訓練が4月24日(日)に実施されました。

表彰された団員の方は次のとおりです。

日本消防協会表彰

精績章

永年勤続章

第三分団長

岡昇一

第二分団長

中村登右エ門

第三分団副管理

下幸治

大野地区消防組合

第三分団副管理

下幸治

和泉消防団々長表彰

第三分団長

崎吉久

第三分団副管理

尾崎一雄

第一分団長

中村啓成

第一分団副管理

林治成

災の防止及び危険物施設への延焼を阻止する防衛訓練や、村長の観閲で分列行進が行われました。

続いて村民グランドに於いて機械器具及び服装の点検が行われたあと、消防業務に功績のあつた団員の方が表彰されました。また先に消防庁長官より授与された表彰旗(最高位)が披露され多数の来賓の方々からご祝辞をいただきました。

ウツディーランド和泉 山火事から守ろう

心ない入山者にたばこの投げ捨てをしないよう山で人を見かけたらばこ等の火の始末に注意する様、声をかけましょう。

緑を守るのはあなた!

昭和六十三年度

九頭竜川水系水防演習

五月二十四日(火)福井市

つて行なわれます。

森田町地先において、九頭竜川水系水防演習が県内各地より、多数が参加し各工法によ

和泉消防団は、積土のう工に総員二十三名が参加します。

和泉村下山地籍(村境から谷戸口)約五キロメートルが追越しのための右側部分はみ出し禁止規制区間になりました。

交通規制について

警察では、村民の皆様に警察官と親しく接し気軽に来署して頂けるよう困りごと相談や交通指導取締りなど、街頭活動等警察活動全般にわたって応接マナーの向上に心がけ親まれる警察づくりをめざして取組んでおります。

村民の皆様から見られた警察署や警察官について、お気づきの点がございましたらご意見をお聞かせ下さい。



危険物取扱者試験の
一案内

消防法第十三条の五第一項の規定に基づく、危険物取扱者試験が実施されます。

一、試験の種類

甲種及び丙種

(注、乙種については秋に実施いたします。)

二、願書受付期間

5月10日より5月17日まで

三、詳しいことは分遣所におたずね下さい。

5月10日より5月17日まで

親切な警察づくりに
村民の皆様のご意見を!
大野警察署

大川村を訪ねて

吉川
秀夫

太川村は、県都高知市の北部に位置し愛媛県に境を接しております。

大川村は高知市から車で約二時間かかり、土地の九十四%が山林で、山の中央を流れる吉野川がV字形に迫つており、村の大部分が急傾斜地であり、村役場を始め民家は吉野川の両岸ぞいの山腹の斜面に散在し、典型的な峡谷形の山村だと言えます。

したかーで 南国土佐と
うイメージ感などありません
でした。

道路は一車線で、県道本川

大杉線が吉野川沿に曲りくねつて走り、大型バスなどは、通行出来ないのでないかと思いました。

人口は、昭和三十六年の四千三百七十一人をピークに、昭和四十七年には白滝鉱山が閉山になり、また、昭和四十八年には下流に利水ダムができ、多くの人々が閉山と水没により村を去り現在人口は七百五十人で今なお人口の流出が進んでいるようです。

村の産業を見ると、林業と畜産で三十戸あまりの農家が肉用牛を飼育しており畜産での年間収入は一億円程になるそうです。

さて、村づくり事業としては、ふるさと公社を、村と農協・森林組合・和牛生産組合・一般村民が、村ぐるみで昭和六十年に設立し、村おこしに必要なあらゆる事業に取り組んでおり、村内で生産された肉牛の消費拡大と村の活性化を目的に毎年三月二十五・二十六・二十七日の三日間に高知市で行なわれる高知城まつりに村民が出掛け、謝肉祭(バーベキュー)を行なう一方村内でも十一月三日に謝肉

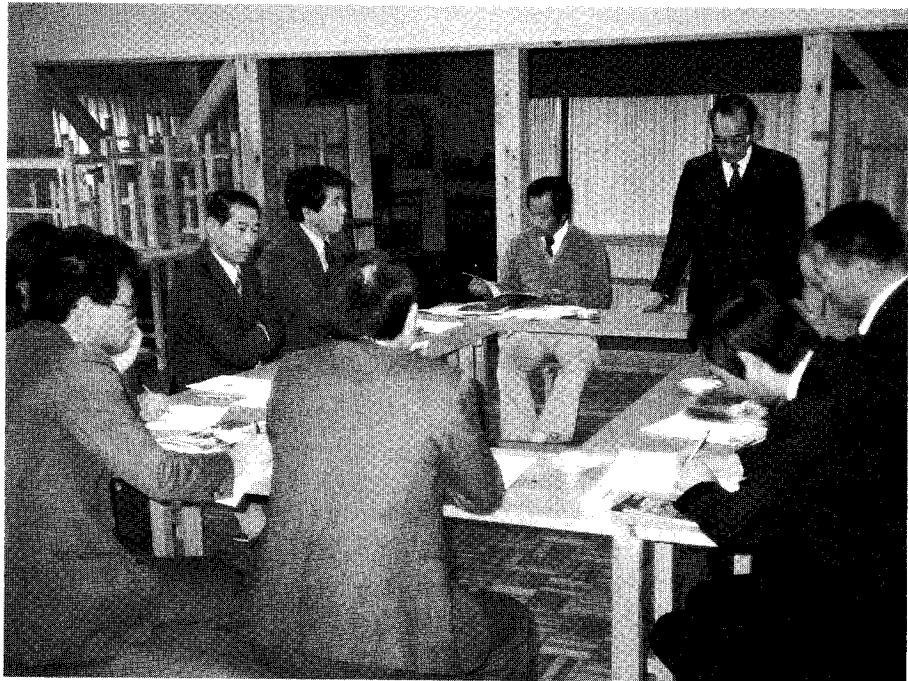
祭を行ない今では、村内最大のイベントに定着しつつあります。また、白滝鉱山跡地に一億円かけハウス四棟を造りトマトの水気耕栽培が行なわれておりますが、まだ採算べースにはほど遠いようです。

その他の事業として、丸太造りのバーベキュー場・テニスコート等と教育・観光レクリエーション団地の諸施設が建設されており、水と太陽と緑のふる里大川村をキヤツチフレーズに農林業立村を村の基幹として大川村総合開発計画を進めています。

大川村の川村計広村長さんは、過疎をさか手に取つて開きなおつた氣持で行政と村民が一体になつて、村づくりを進めるのだと言つておられました。

一部ではありますか村内を見せてもらひ村長さんの言葉の中にこうしなければ大川村の存続はないのだと言う悲想感すら感じた次第です。

村の基幹産業の林業の不振と交通網の不備、なお続く人口の流失と言つたきびしい問題を背負つた大川村の村づくりも我が和泉村以上に大変だ



など、大川村を後にしながら

少し後になるといました。

立地は、和泉村よりはるかにきびしい中で、村長さんはじめ役場の職員の皆様が、強力に村づくりを推進している

立地条件等においても大川村より恵まれた中で取組次第では、多くの可能性を秘めていることを痛感した次第です。

人権擁護委員制度を御存じですか

六月一日は人権擁護委員法
が施行された日です

昭和二十三年にまず政令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌二十四年六月一日に人権擁護委員法が施行されました。国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間による人権の番人の機関が誕生したのです。これが人権擁護委員制度の始まりです。

全国の人権擁護委員は、六月一日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権思

想の啓発に努めることを申し合せております。

私たちの村にも村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の権擁護委員が相談を受けております。

| | | |
|---------|----------|----|
| 名前 | 住所 | 電話 |
| 平野まさえ川合 | 七八一二六二一八 | |
| 中内智利朝 | 日吉七八一〇五四 | |
| 原維雄夫納 | 七八一五二三 | |

相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽に御相談下さい。

国保だより

笑いは強力な保健ビタミン

笑いが健康のためにも、家庭の幸福のためにもよいことは昔からいわれています。笑うと血管が開き、血圧が下ります。ホルモンが血液のなかに入り、全身に行きわたります。そして、消化・吸収・排泄をよくします。笑いは、まさに強力なビタミン剤といえます。加えて、笑いは健康・幸福のための心と肉体の運動ともいえます。

にこやかな笑顔は人をひき出せます。

怒つて血圧を上昇させ、ストレスをためてばかりいては若返りも望めません。

笑いの種はいたるところで見つけ出せます。

受けよう各種検診

検診は健康管理への出発点

- 6月8日(水) 老人福祉センター
- 6月9日(木) 老人福祉センター

| 検診名 | 時間 |
|---------------------|--------|
| 成人病検診 | 6時～16時 |
| 胃ガン検診 | 6時～12時 |
| 肺ガン検診 | 6時～16時 |
| 子宮ガン検診 | 6時～14時 |
| 大腸ガン検診 | 6時～16時 |
| については、住民課より別途通知します。 | |

年金手帳と届出

国民年金のまど

ふだん健康と思つて生活している人達の中から、気づかぬうちに発生している病気を早く発見し、病気が重くならぬうちに早期治療をするための第一歩が検診です。

さらに、病気のもとなる異常な状態をみつけ、日常生活に注意を要する人を選びだすことも目的の一つです。

そのため、和泉村においても毎年、成人病・胃部・婦人検診など各種検診を実施していますので、一人でも多くの人に受診していただきたいと

思います。

尚、本年度の検診日程は次のとおりです。

- あなたが、厚生年金や共済年金をやめたとき
- あなたの配偶者が、厚生年金や共済年金に加入したとき
- あなたの配偶者が、厚生年金や共済年金をやめたとき
- あなたの配偶者が、厚生年金や共済年金をやめたとき
- 結婚したとき、又は離婚したとき
- あなたが、被扶養配偶者になつたときやそうでなくなつたとき
- 住所や氏名が変わったとき
- 年金手帳を紛失したり破れたりしたとき
- 年金または一時金を受けようとするとき

(注) 配偶者の年金手帳健康保証は、8・9の場合は不要です。

昭和63年度 第一回個人向融資の申込受付について

住宅金融公庫では、昭和六十三年度第一回目の個人向け融資の申込を次のとおり受けします。

○個人住宅建設

◇申込受付期間
四月二十五日(月)から

六月十七日(金)まで

◇融資限度額

木造 千三百四十万円
(特別加算額四百五十万円含む)

◇問い合わせ先
○人事院中部事務局
電話 (052)16838
丸三幸一

◇問い合わせ先
○申込用紙請求先 金沢国税
税局人事第二課及び大野
局人事第二課
○申込書提出先 金沢国税
税務署総務課
○申込受付期間
四月二十五日(月)から
昭和六十四年三月二十四日(金)まで
五百四十万円(特別加算額一百万円含む)
額百万円含む)

◇融資限度額
五百四十万円(特別加算額一百万円含む)
額百万円含む)

国税専門官募集のお知らせ

機関か、住宅金融公庫金沢支所(電話 ○七六二一六三三四二二)にお願いします。

お問合せは、これらの金融機関です。

申込み受付け場所は「公庫業務取扱店」と表示の金融機関です。

| |
|------------------------|
| ○金沢国税局 〒九三 金沢市広坂二二六 |
| ○大野税務署 〒九二 大野 |
| 市城町 |

教育委員会では年間を通して次のような教室を開いています。みなさん、お仲間入りされませんか。問い合わせ、

| |
|-----------------|
| ☆卓球教室 每週月曜日 |
| ☆着付教室 第二、第四金曜日 |
| ☆バドミントン教室 毎週木曜日 |

申し込み→教育委員会へ

参加者募集!!

「水を治めるものは国を治める」ということわざもあるよう、文明社会の発展は、人間と水との闘いの歴史でもあったようです。日本書紀やその他の史記にも見られるように、為政者の手によつて各種の治水工事が行われました。記録に残されている最も古いものは、大和

朝廷の最盛期、仁徳天皇(二五七~三九九年)の治世につくられた淀川下流の堀江といわれ、奈良時代に入ると、各地でかんがい事業が進められました。また、戦国時代の武将、武田信玄は甲府盆地を水害から守るため、釜無川流域での大規模な治水工事を行い、その跡は今日も信玄堤として残っています。

歴史に見る水害との闘い

▲おめでた
坂上 浩治
朝日 朝日 住所
那須賀津子 岩井 昭博 住 所
朝日 山田 淳司 住 所
朝日 年齢

人のうごき(敬称略)
四月届出分

▲おくやみ

朝日 朝日 住所
石井 昭博 住 所
山田 淳司 住 所
朝日(79歳) 年齢

